

令和元(2019)年度～令和3(2021)年度 of 取組

1 自立分散型エネルギー社会に向けた取組の推進

災害時のエネルギーセキュリティの確保、効率的で低炭素なエネルギーの確保の二つの観点から、住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会の実現に向けた取組を推進します。

No. 15 - 1		年度別の取組計画			
令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度	令和2年度	令和3年度	計
★ ①避難拠点でのEV(電気自動車)等の活用 「災害時協力登録車制度」※1登録者増	「災害時協力登録車制度」の創設  EV販売事業者と「災害時における電気自動車からの電力供給の協力に関する協定」締結	周知	周知	周知	周知
★ EVを活用した訓練の実施		実施	実施	実施	実施
全ての医療救護所にV2L※2を配備 計10か所		3か所	—	—	3か所
②区立小中学校(避難拠点)への太陽光発電設備等の導入※3 計14か所	計12か所	—	2か所	—	2か所
③地域コジェネレーション※4の導入 順天堂練馬病院に導入 練馬光が丘病院に導入	基本協定締結  調整	導入準備  基本協定締結	導入  導入準備	—  導入	導入  導入
事業費(百万円)		4	77	25	106

※1 災害時協力登録車制度・・・災害時に区民が所有するEVを避難拠点で活用する制度。

※2 V2L (Vehicle to Load)・・・電気自動車等から外部コンセントにより電気機器に電力供給する機器の総称。

※3 事業費は事業No.4-3の事業費に計上しています。

※4 地域コジェネレーション・・・災害拠点病院が天然ガス等を燃料として発電した電力を、災害時に近接医療救護所に融通するシステム。

事業実施課： 環境部 環境課  
教育振興部 学校施設課